

一般財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

第16回 幼児教育実践学会

〔 本学会の位置付けは、当機構が主催する実践を中心とした全国研究会です。 〕

第1次案内（予定）

●テーマ 「一人ひとりの『こどもがまんなか』をまもる質の高い幼児教育を」
～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～

●趣 旨

幼児教育の実践を豊かにし、幼児教育の有用性を社会に示すことで、子どもの育ちが最優先される社会が実現されることを目指して、2010年、幼児教育実践学会がスタートしました。

本学会では、3つの柱により学会運営を行います。

- ①保育現場での実践を踏まえ、発表は事例を用いて、現場にフィードバックできることを念頭に研究会では参加者同士が活発に意見交換を行う
- ②生きた研修のメイキングの仕方を学び、全ての園の園内研修の充実を目指す
- ③保育実践者と研究者が共に育ちあう

●期 日 2025年8月19日(火)・20日(水)【2日間開催】

●予定会場 東京都 東京家政大学板橋キャンパス
(〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1)

●定 員 700人

●参加費 8,000円

問い合わせ先(参加の方法、研究発表の方法、学会内容など)

一般財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館4階

Mail info@youchien-kikou.com

一般財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

学会の流れ（予定）

○第 1 日目

11:30～	12:30～ 13:15	13:15～ 14:30	14:30～ 14:50	14:50～ 16:35	16:35～ 17:05
受付	開会式 表彰式	基調講演	休憩	園内研修のメイキング	口頭発表園 打合せ

※昼食のご用意はありません。

※「表彰式」では、当機構の令和 6 年度優秀教員表彰者を表彰します。

※16:35～、第 2 日目開催の口頭発表で発表される方は、発表の事前打合せを行います。

○第 2 日目

8:00～ 8:50	9:00～ 10:30	11:00～ 12:30	13:00～ 15:30
ポスター会場 準備	口頭発表 I	口頭発表 II	ポスター発表／昼食

※8:00～、ポスター発表で発表される方は、ポスター掲示等の準備をいたします。

※昼食のご用意はありません。各自でご用意ください。

※終了後は各自解散となります。

※上記は予定のため、今後時間等が変更になる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

参加を希望される方へ

○「開催要項」及び「参加申込書」は 5 月中旬頃に改めてご案内させていただきます。

当日までの流れは別紙「当日までの流れについて」をご確認ください。

○普通会员はゆたかなまナビにて本学会の参加申込を受け付けます。

○普通会员の参加費のお支払い方法はクレジットカード、またはコンビニ決済を予定しております。

○普通会员以外の方は、ナビシステムを通じての申込ができませんので、当機構へ直接申込書及び参加費を郵送いただきます。なお、普通会员以外の方とは共同研究者・研究者等の大学教員や賛助会員等を想定しております。

* 普通会员は、都道府県私立幼稚園団体に加盟している私立幼稚園等です。

* 賛助会員は、本機構の目的に賛同し、その事業に協力する個人、団体又は企業です。

○原則、当日参加は受け付けません。

○定員に達し次第、締め切らせて頂きますのでご了承ください。

【発表資格】

発表者は、次の条件を満たしていることが必要です。

- ① 幼児教育の実践に携わっていること。或いは、実践を基に研究を行っていること
- ② 「口頭発表」「ポスター発表」は別途示す締切までに申込書を提出済みであること
- ③ 発表者は学会に参加して発表ならびに討論・質疑応答に参加すること

【研究・発表形態と条件】

- ① 保育実践をより豊かにすることを目指すことから実践を踏まえた研究であること
- ② 口頭発表は、保育実践者と研究者が共に育ちあうという意味から、大学等の共同研究者に参加して頂くこと
- ③ 研究発表が一方的な発表に終わるのではなく、参加者が提案事例をより共有しながら進められるように出来れば動画や写真など映像等を用いていること
- ④ 既発表のものでも構いません
- ⑤ 発表は園児、保護者等の個人情報等の管理等について発表者の責任において行っていただくこと（発表後、当機構ホームページや機関誌等で報告に使わせていただきます。）
- ⑥ 口頭発表ならびにポスター発表へお申し込みの方も参加費をお支払いいただくことにご承諾いただくこと（共同研究者の方もご参加の場合は同様に参加費をお支払いいただくこととなります。）

●口頭発表(地区・園)

① 申込方法

- ・ 申込書を都道府県団体事務局へメールにて提出してください。
- ・ 発表数：20 発表
- ・ 締 切：2025 年 4 月 25 日(金)17 時 宛先：各都道府県団体事務局
- ・ **※件名に「第 16 回幼児教育実践学会 口頭発表申込み」と必ず記載ください。**
- ・ 申込書のフォームは当機構ホームページからダウンロードができます。
URL：https://youchien.com/practical-society-16

② 発表要領（1セッション90分）

- ・ 発表時間は1発表につき50分程度（共同研究者の発表も含む）の発表で、残りの時間を質疑応答（討議）とします。実践学会では討議の時間が大切だと考えておりますので、その時間が十分に取れますように時間配分にご配慮ください。
- ・ 発表に際しては、出来るだけ実践での写真や動画を用いて参加者が提案事例をより共有しやすいようにしてください。

③ 留意点

- ・ 当日は教室にPCの用意がございませんので、各発表園でWindowsPCをご持参ください。（MacBookは不可）
- ・ 投影資料は原則WindowsPCで作成ください。MacBookで作成される場合には、PDFに変換いただいたものを投影資料としてください。
- ・ 投影資料はUSBに入れて持参してください。

④ 口頭発表のオンデマンド配信

- ・ 学会当日の発表内容を発表園が録画、または別日に収録いただき、学会終了後にオンデマンド研修コンテンツとして一定期間配信することを予定しております。
- ・ 本取組詳細を別紙「口頭発表オンデマンド研修ガイドライン」に記載しておりますので、その内容にご同意いただけるかどうかの意思表示を申込書内記載欄にて行ってください。

●ポスター発表(園・個人)

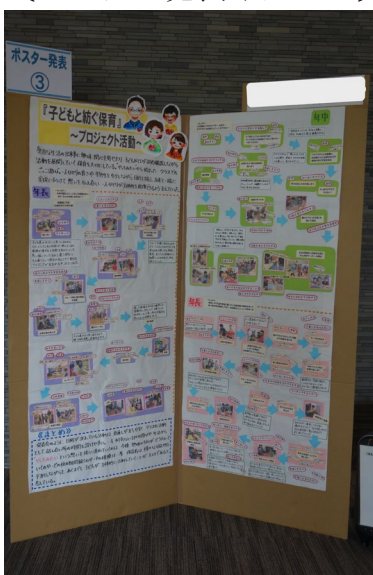
① 申込方法

- ・申込書を当機構へメールにて提出してください。
- ・発表数：先着 40 発表
- ・締 切：2025 年 5 月 30 日(金)17 時 宛先：info@youchien-kikou.com
※件名に「第 16 回幼児教育実践学会 ポスター発表申込み」と必ず記載ください。
- ・申込書のフォームは当機構ホームページからダウンロードができます。
URL：https://youchien.com/practical-society-16
- ・1 発表につき 5 名を上限とさせていただきます。なお、セッション時間中は最大 3 名まで在席することが可能です。
- ・普通会员及び賛助会員以外の発表者については、発表費として 1 発表あたり 5,000 円をいただきます。発表費は参加費をお支払いいただく際にあわせてお支払いください。
※発表者の中に普通会员及び賛助会員が含まれている場合、共同発表者が普通会员及び賛助会員以外でも発表費は発生いたしません。
*普通会员は、都道府県私立幼稚園団体に加盟している私立幼稚園等です。
*賛助会員は、本機構の目的に賛同し、その事業に協力する個人、団体又は企業です。
- ・申込書を当機構に提出後、3 日以内に申込書受領メールを差し上げます。4 日以上返信がない場合には、お手数をおかけしますが、当機構宛に再度ご連絡ください。

② 発表要領 (1セッション 150 分)

- ・発表者は、縦 180 cm×横 90 cm×2 枚のスペースに実践研究の要旨・図・表・写真などを貼ったポスターをご準備ください。ポスターを貼る土台は当機構にて準備いたします。(〔ポスター発表イメージ〕写真参照)会場で質問に答えながら自由に討論を深めます。
- ・セッション時間中は必ず在席してください。
- ・持参される資料や貴重品等については、紛失しないよう各自で管理してください。
- ・発表ポスターは各自が持参し、2 日目 8:00~所定の場所に貼り、発表終了後各自で撤収し、持ち帰りください。
- ・テーマに関わらず、原則 1 園 1 発表に限らせていただきます。

[ポスター発表イメージ]



●ポスター発表(研究者)

① 参加資格と目的

- ・参加資格：本学会の趣旨をご理解いただいていること。また、以下のいずれかの要件を満たしていること。
 - (1) 大学教員であること。
 - (2) 大学教員であった方でそれに準じる幼児教育の専門知識をお持ちの方
- ・目的：幼児教育実践学会 3 つの柱にご理解いただいている研究者の方の実践や理論を聞き、保育者や園長など保育実践者が本学会をきっかけに出会い、そして共に育ちあい、学びあう関係を目指していくことを目的に行う。

② 申込方法

- ・申込書を当機構へメールにて提出してください。
- ・発表数：8 発表
- ・締 切：2025 年 5 月 30 日(金) 17 時 宛先：info@youchien-kikou.com
※件名に「第 16 回幼児教育実践学会 ポスター発表申込み」と必ず記載ください。
- ・申込書のフォームは当機構ホームページからダウンロードができます。
URL：https://youchien.com/practical-society-16
- ・1 発表につき 5 名を上限とさせていただきます。なお、セッション時間中は最大 3 名まで在席することが可能です。
- ・申込書を当機構に提出後、3 日以内に申込書受領返信メールを差し上げます。4 日以上返信がない場合には、お手数をおかけしますが、当機構宛に再度ご連絡ください。

③ 発表要領 (1 セッション 150 分)

- ・発表者は、縦 180 cm×横 90 cm×2 枚のスペースに実践研究の要旨・図・表・写真などを貼ったポスターをご準備ください。ポスターを貼る土台は当機構にて準備いたします。(【ポスター発表(園・個人)】②発表要領 (1 セッション 150 分) [ポスター発表イメージ] 写真参照) 会場で質問に答えながら自由に討論を深めます。
- ・持参される資料や貴重品等については、紛失しないよう各自で管理してください。
- ・発表ポスターは各自が持参し、2 日目 8:00～所定の場所に貼り、発表終了後各自で撤収し、持ち帰りください。
- ・テーマに関わらず、原則 1 組 1 発表に限らせていただきます。

④ その他

- ・研究者(大学教員)の方も発表者・参加者と同様に参加費をお支払いいただきます。発表に関しての代金はいただきません。参加申込についてのご案内(開催要項)は申込書に記載されたメールアドレス宛に 6 月以降順次お送りいたします。
- ・このたびの学会より、終了後に「学会報告書(案)」を作成予定です。つきましては、研究者の皆様にご当日の内容について原稿をご依頼いたします。形式等につきましては、第二次案内の際にご案内いたしますことお含みおきください。

【口頭発表、ポスター発表に関するその他のご案内事項】

- ・「開催要項」及び「参加申込」、についての案内は、5 月中旬以降を予定しています。
- ・当日までの流れは別紙「当日までの流れについて」をご確認ください。
- ・交通チケットなどは各自でご予約ご購入ください。

○幼児教育実践学会の3つの柱

【1】 この学会で行う研究は、保育現場での実践を踏まえ、発表は事例を用いて、現場にフィードバックできることを念頭に研究会では参加者同士が活発に意見交換を行う

ア. 保育実践をより豊かにすることを目指すことから、実践を踏まえた研究であること。

イ. 研究発表が一方的な発表に終わるのではなく、参加者が提案事例をより共有しながら進められるように出来れば写真や動画など映像等を用いていく。

ウ. 保育実践者や研究者など参加者同士が活発に意見を交わす事を大切にしながら保育現場にフィードバックできる生きた研究になることを目指していく。

【2】 生きた研修のメイキングの仕方を学び、全ての園の園内研修の充実を目指す

今、すべての私立幼稚園等、一園一園の保育の質の向上、つまり一園一園の保育者、保育者集団の資質向上が求められている。そのためには、対外的な研修もさることながら、各々の園で行われる“園内研修”が質を高めるための根幹となるべきである。園内研修は、日々同僚性の中で効果的に行われ、保育者が仲間に支えられながら自信をもつことができたり、課題を明確にしたりしながら、結果的に教師集団としての質が高まっていくことが重要である。保育者同士が互いに同僚性の中で支えあいながらチーム〇〇園として力を発揮していくことが重要です。

そのために、この実践学会の役割として、生きた研修のメイキングの仕方を学び、実践学会から地区へ、そして最終的には全ての園の園内研修に活かし各園の質の向上を目指す。

【3】 保育実践者と研究者が共に育ちあう

今、保育の現場では、研究のフィールドを保育現場におき、子どもにとってふさわしい保育や生活がより豊かになるように実践を理論的に支えてもらえる研究者が求められている。保育者や園長など保育実践者と研究者が本学会をきっかけに出会い、そして共に育ちあう関係を目指す。